

千葉県で初のSPS認証校として 子どもたちの安全安心を守れる学校に

朝陽小学校の児童たちの、安全学習に対する取組が認められて、千葉県で初めてのセーフティプロモーションスクール認証校となりました。15日には、盛大に認証式が行われ、日本セーフティプロモーションスクール協議会より、認証旗、盾が贈られました。認証式では、5・6年生の生活委員会の児童たちが、昨年度の取組などを発表しました。

式典の中では、協議会理事長・藤田大輔氏（大阪教育大学教授）、文部科学省・岩倉禎尚氏、八街市長・北村新司氏から、お話をいただきました。北村市長は、朝陽小児童の頑張りに胸を熱くされ言葉に詰まる場面もありました。校長からは次のような話をしました。

「児童の皆さんの、自分たちの命を大切にしよう、怪我を少なくしようという気持ちと、そのために行ってきた様々な取組によって、『朝陽小学校は、みんなで安全のことを考え、取り組んでいる学校』と広く認められることになりました。このことで朝陽小学校はセーフティプロモーションスクールになりました。千葉県では1校目です。とても誇らしいことだと思います。

しかしながら、まだまだ校内では不注意によるケガは0になっていません。登下校の歩き方についても地域の方に注意されることがあります。もっともっと安全について、考えを深め、ルールをしっかり守り、安全な生活を実行していける児童になっていく必要があります。みんなで、怪我や事故のない朝陽小学校を作っていきましょう。

地域の皆さん、朝陽小学校は、今後も安全について考え、ルールをしっかり守れる児童の育成に尽力すると共に、子どもたちにとって安全で安心な学校づくりをすすめていきます。ただ、子どもたちの安全安心を守るためには、地域の皆様のご協力を欠くことはできません。子どもたちの安全を守ることは大人の責務です。まずは、私たち大人が安全のためのルールを守り、子どもの手本となりましょう。そして、子どもたちの安全をみんなで見守っていきましょう。



今回の認証も、朝陽小学校と言うより、本校の安全教育活動を支えてくださり、子どもたちの安全のためにご尽力いただきました保護者の皆様、地域の皆様、そして八街市行政の皆様に対していただけたものであると思っております。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

児童・保護者・学校・地域が手を取り合って、誰にとっても安全で安心な街づくりをしていきましょう。